ブラック・セプテンバー／五輪テロの真実（1999）

ONE DAY IN SEPTEMBER

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 スイス／ドイツ／イギリス
色彩 Color
時間 91分
公開情報 劇場未公開・ＷＯＷＯＷで放映

【解説】

1972年のミュンヘン・オリンピックで起きたパレスチナのテロリスト集団“ブラック・セプテンバー”によるイスラエル選手団襲撃事件を詳細に検証した衝撃のドキュメンタリー。実行犯唯一の生存者であるジャマール・アル・ガーシーの史上初となるインタビューをはじめ、事件の関係者たちによる生々しい証言と豊富なニュース映像を基に構成。西ドイツ当局とテロ集団との緊迫の交渉の過程と、西ドイツ側の度重なる不手際が最悪の結末を招くまでの一部始終が赤裸々に描かれていく。アカデミー賞の長編ドキュメンタリー賞受賞作。2005年、同じ題材を扱ったスティーヴン・スピルバーグ監督作「ミュンヘン」が製作されたことで、本作にも改めて注目が集まった。

オリンピック開催中の９月５日未明、ブラック・セプテンバーのメンバーが選手村に侵入、そのままイスラエル選手団宿舎を襲撃、その場で２名を殺害し、９名を人質に立てこもり、パレスチナ人234名の釈放を要求。これに対し、イスラエル側はテロリストとの交渉は一切しないとの立場を改めて表明、その一方で西ドイツ側にモサドによる協力を打診する。しかし西ドイツ側はこの申し出を拒否、自力での事態解決を図るのだが…。

【クレジット】

監督	ケヴィン・マクドナルド	Kevin Macdonald
製作	ジョン・バトセック	John Battsek
	アーサー・コーン	Arthur Cohn
製作総指揮	リリアン・バーンバウム	Lillian Birnbaum
撮影	ネーヴ・カニンガム	Neve Cunningham
	アルウィン・カックラー	Alwin Kuchler
編集	ジャスティン・ライト	Justine Wright
音楽	アレックス・ヘッフェス	Alex Heffes
ナレーション	マイケル・ダグラス	Michael Douglas

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.